



つるおか市立図書館  
おはなしポケット  
2018.2.vol 267

# 2月

日	月	火	水	木	金	土
休館日	毎週月曜日			1	2	第3回 3じ~ おはどん
特別図書整理期間 2月5日(月)~14日(水)						
4	5 休館日	6	7 特別図書整理期間(2/5~2/4) のため休館	8	9	10
11回 特別図書整理期間のため休館	12回	13	14	15	16	17 3じ~ おはどん
18	19 休館日	20	21 4じ~おはすい 昔語りの日	22	23	24 3じ~ おはどん
25	26 休館日	27	28 11じ~おはちび 4じ~おはすい	開館時間 平日 9:30~18:00 土・日・祝祭日 9:30~17:00		

今日は特別図書整理期間が2/5(月)~14(水)まであります。

## すがた 素語りの世界へようこそ

すがたりとは絵本や紙いばいなどを使わず、語り手がおはなしを語ることで伝えます。聞き手は自分のイメージでおはなしの世界を頭の中におはなします。

平成29年度鶴岡市立図書館 読書奨励事業「読み聞かせボランティア養成講座」

### 出張お話の講習会 ~基本編~

『お話(素語り)』を知っていますか？ 絵本や紙芝居などを使わずにお話を語ることで。お話は、絵がない分、聞き手が想像力をはたらかせ、頭の中で自由にイメージを膨らませることができます。お話のよさ、どんな風に取り組んでいけばよいか、この機会に学んでみませんか？ 読み聞かせ活動をしている方、これからやってみよう方、お話に興味のある方、この機会に一歩を踏み出してみましよう。

- ★日時 3月10日(土) 午前10時00分~12時00分  
午後2時00分~4時00分
- ★場所 鶴岡市立図書館 2階講座室
- ★講師 (公財)東京子ども図書館 職員 加藤 節子 氏  
職員 清水 千秋 氏

★内容 午前:「お話とは」清水千秋氏  
お話(素語り)とは何か?絵本の読み聞かせとの違いは?実演を交えて、その基本についてお話しします。  
午後:「子どもの文学としての昔話/お話を選ぶこと」加藤節子氏  
世界中にある昔話。語るにあたり、どのように選んでいけばよいか、ご一緒に考えていきたいと思います。

★受講料 無料 各講座それぞれ先着80名様までとさせていただきます。  
★申込 12月19日(火)9:30より 電話・FAX・本館窓口にて受付です。  
○お問い合わせ、申し込みは 鶴岡市立図書館(本館)まで。  
電話 0235-25-2525  
FAX 0235-25-2526  
※当日、駐車場が混み合うことが予想されます。  
なるべく乗合でお越しください。

ひとつのおはなし  
(は、2分~10分位)  
日本や世界の  
昔話や創作  
童話など様々。  
おとなも子どもも  
楽しめます。  
今年の養成講座  
はこの「お話し  
(素語り)」の  
講習会です。まずは  
実演を聞いただけ  
でも楽しいので、  
ぜひご参加下さい。  
お申し込みは市立図書館まで  
TEL. 0235-25-2525

### 館内おはなし会のご案内

おはなし水よう日 ☺おはすい 毎週水よう日 4時~4時30分	おはなしちびようび ☺おはちび 第4水ようび ぎせん 11時~11時30分	おはなし土ようび ☺おはどん 毎週土ようび 3時~3時30分
絵本紙いばいなど 第3水よう日は 昔語りの日	0~1才向けの おはなし会 手あそび・わらべうた など	季節のおはなし 絵本も 紙いばい

お気軽にどうぞ。スタンプカードもやっています。今日は2/7(水)10時~14時(休)はおはなしコーナーでやっています。

館長の

# こども室の本棚から

この冬は、全国的に大寒波。真冬日が何日も続き、水道工事屋さんが大忙しとニュースになっております。まだまだ、雪との闘いが続きます。でも、少しずつ春の来るのを待ちながら、もう少し雪を楽しむことといたしましょう。

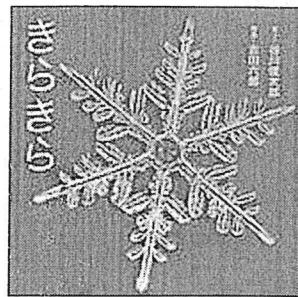
今月紹介する絵本は『きらきら』(谷川俊太郎文 吉田六郎写真 アリス館 2008 年刊)です。科学映画の監督で写真家の吉田六郎氏(1919~1995 年)が撮影した美しい雪の結晶の写真と詩人谷川俊太郎氏の文章で出来上がった絵本です。

雪の結晶を見たことがありますか？今は、雪の結晶は六角形で、まったく同じ形ものは二つとないということを、多くの人知っていますが、それは、今から 130 年以上前にアメリカの一人の少年が、雪の結晶を写真に撮ることに成功したことが始まりでした。後年その写真集を見て感動し、後に世界的雪の研究者となったのが中谷宇吉郎博士です。

この絵本の写真を撮った吉田六郎氏は、



「雪の結晶ノート」  
マーク・カッシン / 作  
ジョン・礼ツ / 作  
千葉茂樹 訳  
あすなろ書房  
2009年



「きらきら」

谷川俊太郎 文  
吉田六郎 写真  
アリス館  
2008年

その中谷博士のもとで、生涯雪の結晶の撮影に取り組んだ方です。

美しい雪の結晶の写真に谷川俊太郎氏が文章を付けました。「きれいだね てんからおちてきた ほしみたい」「ふしぎだねだれがきめたの このかたち」

写真はブルーの背景に雪の結晶が輝いています。一瞬で消えてしまう雪の結晶の最高の姿をとらえた写真は、ため息が出るほど美しく、添えられた文章は、子どもの心をとらえます。どうぞ、ゆっくりと心を込めて読んであげてください。そして、もしその時に雪が降っていたら、外に飛び出して、そっと手袋の上に雪をのせ、息を凝らして雪の結晶を観察して見て欲しいと思います。

初めて雪の結晶を撮影した写真家ベントレーのことは絵本『雪の写真家ベントレー』(ジャックリン・B・マーティン作メアリー・アゼリアン絵 BL出版 1999 年刊)に紹介されています。興味のある方は、見てみてください。



「雪の写真家

ベントレー」  
ジャックリン・B・マーティン作  
メアリー・アゼリアン 絵  
千葉茂樹 訳  
BL 出版  
1999年

## ☆おはなしポケットメンバーおすすめ本☆

『ちびっこちびおに』 あまんきみこ作 わかやまけん絵 偕成社 1977 年

ゆきにおおわれたひらがき山にオニの親子がすんでいます。にんげんのまちに行ってみたいちびおにに、おかあさんは上着、手袋、長靴、そして角をかくすふかふかのぼうしをかぶせます。

ふもとのようちえんにたどり着いたちびおには、つめたくて泣いているごんちゃんに、次々と自分の着ていた服をぬいでは着せて、ぬいでは着せて、ついにはふかふかのぼうしまでかぶせてしまい、とらのパンツひとつに。それを見た先生やこどもたちは…。

あたたかみのある物語と絵で、読んでみると、お腹のあたりがほんわかしてきます。こどもたちとちびおにの遊んでいる様子に、「わたしもいーれーて」って言いたくなります。

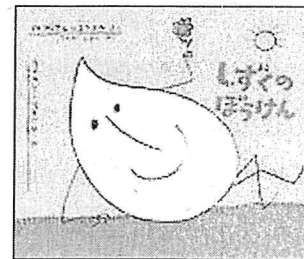


『しずくのぼうけん』 マリア・テルリコフスカ作 ボブダン・ブテンコ絵

うちだりさこ訳 福音館書店 1969 年

村のおばさんのバケツからとびだした しずく がながい旅にできました。クリーニングやさんできれいになろうとしたり、お医者さんで煮られそうになったり…その後も消えたり、落ちたり、固まったり、爆発したりと、大変な冒険が続きます。

地球は水の惑星といわれています。菅葶する水の旅がわかりやすく描いてあるポーランドの絵本です。そして、この絵本を読んでは、朝、蛇口をひねって顔を洗うと、「次にこのしずくちゃんに会えるのはいつかしら？」なんて思うようになりました。



おはなしポケット オクムラ

# てあそび。ゆらバウた。やってみよう。

『せんべ せんべ やけた』

♪ せんべ せんべ やけた  
どのせんべ やけた

♪ このせんべ やけた



「輪になって みんなで手をだして  
ひとりがじゅんぱんに 指をさす



「た」にあたらしたら 手を  
ひっくりかえそう!

つるあか出身の  
ましませつこ氏のイラスト!



参考文献  
『せんべ せんべ やけた』